

第23回 博物館文化祭

—ワーキンググループ活動 **展示**・**報告会**・**実演**—

令和6年2月3日(土)～2月25日(日) 会場：特別展示室

博物館で活動しているワーキンググループが
展示や報告会、実演を行います。
展示内容と配置は2ページをご確認ください。

【活動報告会】

2月24日(土) 午後1時30分～ (開場は午後1時)

各ワーキンググループの日ごろの活動成果を発表します。

会場：講堂 定員：50名 (当日午後1時より、講堂前で整理券を配布)

| | | | |
|-------|---|---------|--------|
| 13:30 | 開会あいさつ | | |
| 13:35 | 幕末・明治の「助郷」について 江戸時代から諸街道の宿駅の大きな役割であった伝馬制度を支えた助郷 が明治維新期に行き詰まり、陸運会社創設へ向かった過程を紹介します。 | 古文書講読会 | 三好 寛泰 |
| 14:00 | 活動概要 今回展示している庚申塔に関する内容も含めて、現在取り組んでいるテーマ の進捗状況を報告致します。 | 石仏を調べる会 | 中島 大士 |
| 14:25 | 休憩 (15分) | | |
| 14:40 | 「記憶をつないで」第5集について 刊行予定の聞き書き集「記憶をつないで」第5集からいくつかのエピソード を紹介します。 | 聞き書きの会 | 露木 正巳 |
| 15:05 | 中原・御殿の稲荷神社 中原・御殿地区の稲荷神社について、現在どのように祀られているかや その分布を調査しました。 | 民俗探訪会 | 平田 明日香 |
| 15:30 | 食変光星 WY Cnc の主極小形状 食変光星 WY Cnc の光度曲線が不規則に変化する事に気が付きました。 その原因が分かりましたので報告します。 | 天体観察会 | 永井 和男 |
| 15:55 | 閉会挨拶 (館長) | | |

【実演イベント】

祭りばやし研究会 **古民家でお囃子を聴こう!**

祭りばやし研究会会員による平塚市内のお囃子の演奏です。

2月3日(土) 午後3時15分～午後4時

場所：1階相模の家

定員：20人 (直接相模の家にお越しください)

参加無料

天体観察会 **太陽黒点を見よう**

望遠鏡で太陽を投影し、表面に見られる黒点を観察します。

2月10日(土) 午前10時～午前10時45分

場所：屋上 (曇雨天時中止)

定員：20人 (直接屋上にお越しください)

参加無料

天体観察会 **会員によるプラネタリウム投影**

天体観察会会員が、星空をテーマにオリジナルのプラネタリウム番組の投影を行います。

2月10日(土) 午後3時30分～5時、2月18日(日) 午後3時30分～5時 (それぞれ途中休憩あり)

場所：3階プラネタリウム 定員：各回先着70人 (当日午前9時より、受付で整理券を配布) 参加無料

【博物館文化祭 展示】

特別展示室のレイアウトと展示タイトル

展示解説
ボランティアの会

「ジオラマで見る平塚宿の今昔」

展示解説ボラ
ンティアの会

古文書講読会

「幕政から明治新政府への移行期の出来事
～大磯宿御用留を読んで～」

天体観察会

「2023 年度の天体観察会の取り組み」

石仏を調べる会 「平塚の庚申塔」

民俗探訪会 「私たちの調べた身近な疑問」

質問掲示板

展示に寄せられた
質問にワーキング
グループ会員がお
答えます。

「平塚市総合公園の自然観察」

「実験考古学—とにかくやってみた—」

生き物ズームプロジェクト

古代生活実験室